全国高等学校総合体育大会参加選手心得

（公財）全国高等学校体育連盟

高校生スポーツの一環として行われる全国大会は、高等学校教育の能力向上と等しい生活態度を身に付けさせるための絶好の機会である。

参加選手は、日頃の練習の成果を競うだけでなく、その生活態度及び学校の代表としての自覚と誇りをもって、他県選手と最も大いに親睦を深め、参加した競技で終始全力を尽くすことが大切である。

1　基本的な生活態度

(1) 理性をもって正しい判断にもとづいて明朗快活に行動する。

(2) 自己中心でなく、お互いが協調性を発揮し、積極的に協力する。

(3) 節制に努め、健康管理には十分注意する。

2　競技会参加への態度

(1) 競技規則を理解し、尊重する。

(2) 高校生らしい態度で、しかもスポーツマン精神で参加する。

(3) 練習についても、けがや事故のないように十分に注意して行う。

3　移動や宿舎における態度

(1) 交通機関について
公徳心を守り、他人に対する思いやりをもって行動する。

(2) 宿舎での生活
ア　時間を守り、自分勝手な行動をしない。
イ　ベッドをフローリングとし、配膳、寝具の整理整頓、清掃等も積極的に行う。
ウ　地域の人や、他県の選手間でも、気持ちよくあいさつを交わす。
エ　貴重品の管理については十分注意する。
オ　非常口については、前もってよく理解しておき、避難方法についても十分確認しておく。

(3) 外出先や自由見学について
ア　高校生らしい身だしなみで行動する。
イ　グループで行動し、時間を守る。
ウ　公共物、動植物を大切にし、自然環境をそこなわないよう注意する。

(4) 保険証について
参加選手は、健康保険証を持参する。